

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	新世代治療導入後の未治療 NK/T 細胞リンパ腫における治療実態とその推移および予後に関する国内多機関共同調査研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	血液内科
研究責任者	(職名) 講師 (氏名) 村上五月
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	三重大学医学部附属病院 血液内科 宮崎香奈 島根大学医学部 血液内科 藤本亜弓
研究の意義・目的	節外性 NK/T 細胞リンパ腫・鼻型は、日本など東アジアで発生頻度の高いリンパ腫です。2014-2021 年に診断された患者さんを対象として最新の治療実態とその治療効果を調べることで、治療法の改善点や、よりよい治療を開発するための手がかりを得ることを目指しています。
対象となる患者さん	2014 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の間までに当院において節外性 NK/T 細胞リンパ腫、鼻型と診断された方
研究の方法	NK/T 細胞リンパ腫に関する検査結果、治療の内容、治療の効果と副作用について、診療録(カルテ)を用いて調べます。この調査のために新たに検査を行うことはありません。 全国の参加施設から集められた資料をもとに解析し、NK/T 細胞リンパ腫患者さんの病状、治療内容などを明らかにします。
研究期間	研究実施承認日 ~ 2024 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：診断に用いた標本 情報：診療録から必要な診断結果、治療成績など抜粋します
外部への試料・情報の提供	必要に応じて診断に用いた病理標本、および放射線治療計画に用いた画像データを、匿名化してから事務局に送付します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2023 年 1 月 31 日までに申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院血液内科 担当者：(職名) 講師 (氏名) 村上五月 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1

	電話 0561-62-3311 ( 内線 23540 )
--	------------------------------